

## 第六十九回 日本学生・生徒・児童 書道展覧会（日本学書展） 出品要項

この展覧会は、全国の学生・生徒・児童の書写・書道技術の向上を図り、創造力を養い、もって豊かな人間形成に役立てることを目的として、公共団体が主催する全国唯一のものであります。昭和二十九年以来長年にわたり、学校における書写・書道教育の振興に大きな役割を果たしてまいりました。本年も、全国各地から多数の応募をお待ちしています。

- 一 主催 奈良県、奈良市、奈良県教育委員会、奈良市教育委員会
- 二 後援 文部科学省、全国都道府県教育委員会連合会、全国高等学校校長協会、全日本中学校長会、全国連合小学校長会、日本書芸院、奈良県書道教育研究会、奈良商工会議所、読売新聞社、読売テレビ放送株式会社、奈良製墨組合、奈良毛筆協同組合
- 三 展覧会 令和四年十一月十七日（木）～二十日（日）  
午前十時～午後五時まで（最終日二十日は午後四時まで）※入館は閉館時間の三十分前まで  
奈良市美術館（ミ・ナアラ五階） 奈良市二条大路南一丁目3番1号（近鉄新大宮駅西へ徒歩約十二分）
- 表彰式 令和四年十一月二十日（日）奈良市役所 中央棟六階 正庁 奈良市二条大路南一丁目一番一号（近鉄新大宮駅西へ徒歩約十分）
- 四 部門及び出品規定（題材は自由とし、作品はすべて毛筆によること。）

部門	用紙（たて×よこ）	注 意
第一部 小学校児童	1 半紙（三五×二五cm程度） 2 小画仙八分の一（六八×十八cm程度）	・漢字については、小学校6年間で学習する漢字（二〇二六字）がのぞましい。 ・書体は、楷書とする。 ・用紙は、タテ方向に使用すること。
第二部 中学校生徒	1 半紙（三五×二五cm程度） 2 小画仙八分の一（六八×十八cm程度） 3 小画仙半切（二三六×三五cm程度） 4 小画仙二分の一（七〇×七〇cm程度）	・漢字は、常用漢字がのぞましい。 ・書体は、楷書又は行書とする。 ・臨書作品には、原本名を書いたタテ15cm×ヨコ3.5cmの用紙を作品に向かって左下にのりづけすること。 ・用紙1～3は、タテ方向に使用すること。
第三部 高等学校生徒 大学学生 <b>（漢字・篆刻）</b>	1 半紙（三五×二五cm程度） 2 小画仙半切（二三六×三五cm程度） 3 連落（二三六×五三cm程度） 4 小画仙二分の一（七〇×七〇cm程度）	・1～3は、タテ方向に使用すること。 ・篆刻作品可（半紙大、又は小画仙半切2分の1の大きさの用紙に押印するか、貼り付けること） ・タテ15cm×ヨコ7cmの用紙に釈文を書いて作品に向かって左下にのりづけすること。 ただし、臨書作品については、原本名のみの記載でもかまわない。
第四部 <b>（仮名・漢字仮名交じり）</b>	1～4 第三部と同様 5 懐紙、半懐紙	・用紙はタテヨコ自由とする。

五 出品上の注意 1 出品作品には、姓名を書くこと。（ただし、姓または名だけでもよい。第三・四部は雅印だけでもよい。学校名・学年の記入は自由）

2 出品作品は、一人につき二点以内とする。ただし、題材を変えること。

3 出品作品は、表装せず書き下ろしそのままとすること。

4 出品作品には、必ず「出品票」（別紙）を一点ごとに作品に向かって右下にのりづけすること。

5 出品作品は、原則として代表者でまとめ、「出品目録」（別紙）を同封し、一包みとして送ること。

6 出品作品は、原則として返却しません。ただし、特賞六十三点については、希望者のみ一部金額負担にてご本人へ返却します。

六 作品処理費 作品処理費として一点ごとに、第一・二部は「五百円」、第三・四部は「七百元」とします。

作品処理費・入賞目録代金は、代表者でまとめるなどして送金してください。学校教育課への持ち込みの場合、現金受付可。

郵便振替（00980・7・17091番、奈良市教育委員会内「日本学書展」宛）振替手数料は自己負担となります。

七 作品の送り先 〒630・8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号

奈良市教育委員会 学校教育課内「日本学書展」宛 電話0742・34・5318

八 作品の締切日 令和四年九月三十日（金）必着 ※奈良市役所（北棟3階）学校教育課にて随時受付します。）

九 褒 賞 特 賞 賞状 カップ等 六十二名

- ・文部科学大臣賞（四名）
- ・奈良県知事賞（五名）
- ・奈良市長賞（五名）
- ・奈良県教育委員会賞（五名）
- ・奈良市教育委員会賞（五名）
- ・奈良県議会議長賞（五名）
- ・奈良市議会議長賞（五名）
- ・全国高等学校校長協会会長賞（一名）
- ・全日本中学校長会長賞（一名）
- ・全国連合小学校長会長賞（二名）
- ・日本書芸院賞（五名）
- ・奈良県書道教育研究会賞（五名）
- ・奈良商工会議所会頭賞（五名）
- ・読売新聞社賞（五名）
- ・読売テレビ賞（五名）

特 選 賞状 副賞（書道用具） 約八百名

準特選 賞状 約四千名

入 選 賞状

十 成績発表 十一月月上旬に学校（又は代表者）あてに審査結果を通知します。

十一 入賞目録 特賞作品並びに特選、準特選の入賞者名等を記載した「入賞目録」（冊子）を作成し、展覧会場等において七百円で頒布します。

また、郵便振替・電話等の申し込みにより郵送します。なお、五十点以上を出品した代表者には一部を贈呈します。

※優秀作品は、日本学書展ホームページでも紹介いたします。出品者は、個人情報掲載されることになりました。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況により、表彰式の開催等を変更する場合があります。その際はホームページ等で周知いたします。

